

沖縄の農林漁業者と中小企業のチャレンジ

未利用バイオマスの資源化、
敷き材の開発から豚の加工品まで開発！

今帰仁アグーの 加工食品

法認定業者（中小企業）

（株）ゆがふバイオテクノ（伐採木資
源化・精肉加工販売）

法認定業者（農林水漁業者）

名護林業生産加工販売事業協同組合（粉
炭おが粉生産）
農業生産法人今帰仁アグー（養豚）

事業概要

現在、県内の土木工事から発生す
る伐採木はチップ化し堆肥の水分調
整材等へ加工されているがコストの



株式会社 ゆがふバイオテクノ
代表取締役 社長 前田康太さん

問題でうまくリサイクルされていない。
これに対し沖縄の畜産業界において
は敷き材（おが粉）が不足している状況
ゆがふバイオテクノでは伐採木を使
い名護林業組合の技術で粉炭おが粉
を生産、今帰仁アグーへ敷き材として
供給し、より質の高い精肉と加工食
品を開発している。

生産者インタビュー

今回の連携の詳細を
お聞かせ下さい。

当社は、産業廃棄物処理の会社で、
主に伐採木や建築廃材の処分をやっ
ています。その中で産業廃棄物と言っ
ても伐採木は自然のものなので、な
んとか資源化できないだろうかと思
え、おが粉に加工すれば養豚業者の敷
き材に使えるのではと今帰仁アグー
さんに相談したのが連携のきっかけ
でした。

資源の循環システムを構築 しながら商品開発を試みて いるとお聞きしましたが？

（この質問は上記のセクションで既に回答されています）

そうですね。循環システムとしては、
まず粉炭入りおが粉です。当社が土
木工事などで受け入れる伐採木を一
次加工（荒粉砕）し資源化します。こ
れを名護林業組合さんと二次加工（お
が粉化）するのですが、ただおが粉に
するだけでなくその一部を粉炭にし
ておが粉にブレンドしています。こ
れにより消臭効果の高い敷き材がで
きます。これを今帰仁アグーさんへ供
給します。今帰仁アグーは、沖縄在来
の純血種の豚で、最近では全国的に
知られるブランド豚となっています。
粉炭入りおが粉を敷き材に使うと豚
の消臭効果があるので豚のストレス
解消にもなるし、豚肉の臭みもな
くなるという効果があります。また、
養豚業の経営には臭いの問題を解決
し地域の同意を得る必要もあるので
この点でも効果的です。さらに使用
済みの敷き材は回収処理して堆肥化し
ますので、土に戻り作物の一部はア
グーの飼料にもなります。

今回は今帰仁アグーの 加工食品まで手掛けている とのことですが？

今は今帰仁アグーを使った加工食
品を、名護市内の工場で開発中だ
です。具体的になっているのは、今
帰仁アグーの生ハム、ソーセージ、
味噌漬、豚マン、シウマイなど
です。

あと、将来的には今帰仁アグーの
カラーゲンボールを開発する予定
です。これは、今帰仁アグーの皮
よりカラーゲンを抽出している
のですが、スイーツにまぜたり、
鍋に入れたりして簡単にカラー
ゲンが摂れます。女性の美肌
に効果がある商品です。

販売も決定して いるんでしょうか？

現在、年間に出荷される
今帰仁アグー360頭の
3割を加工品として取り扱
う予定です。絶対数が少な
い為、今後は増産体制を作り
増産した分を加工品に廻す



今帰仁アグーと加工食品

のが目標です。
販売もネット販売と直売を考え
今秋の10月の発売を予定に
進めています。

産業廃棄物を資源化し、使用済
おが粉は堆肥となり農家に還元
され、作物は養豚飼料にも使
われる、この理想的な循環シ
ステムは、今後の沖縄の環境
を考えるモデルケースとなる
だろう。



株式会社 ゆがふバイオテクノ
〒905-0006 沖縄県名護市宇字茂佐1176
TEL 0980-50-9933 FAX 0980-50-9934